

防災「見守りチーム」 発会式と講演会

—芥見東防災会議実行委員会会長・村井 紀美
芥見東自主防災隊では、当地域に大災害が発生した場合、減災のための平常時からの備えとして、防災「見守りチーム」を立ち上げることを決めました。

発足に当たり、防災「見守りチーム」リーダーになっていただく方および自主防災隊の関係者に集まっていただき、発会式を以下の通り開催します。

「見守りチーム」の“活動内容”や“どのようなチームにするか”など、講師をお招きして講演会も行います。

チームリーダーになっていただく班長さんや自治会長さんは、ご多忙のところ恐縮ですが、万障繰り合わせの上、ご出席をお願いします。

日時 12月11日(日)午後2時～4時
(10分前までにご集合願います)

会場 東部コミュニティーセンター

内容 1 発会式
2 講演会
<演題> 被災地から学ぶ減災の知恵

配布

大洞
4-80

東山
4-51

北山
38-360

コモン北
5-89

桜台
23-335

桜市
40-298

柏台
31-331

柏市
26-211

桐丘
23-196

桐市
6-41

紅葉
21-268

紅市
16-127

桜2P
1-25

計237
/2412

消防団 暖房器具・火気には十分な注意を

—中消防団芥見分団・岩井 洋司さん

11月13日、秋の全国火災予防運動の一環として、芥見東・南の少年防火クラブの子どもたちと一緒に、火災予防運動を行いました。



東校区のクラブ員4名が東校区を、南校区のクラブ員4名が南校区をそれぞれ消防車で回り、拡声器で元氣よく広報してくれました。ありがとうございました。

師走に入り、暖房機器の恋しい季節になりました。火気には十分に注意をしてください。

—全国防災統一標語—

『消したはず、決めつけないで、もう一度』

現在、消防団員を募集しています。東校区の皆さんの協力をいただきまして消防団員を確保したいと思います。どうかよろしくお願ひします。

詐欺ご注意 民生委員が「保険証見せて」?

—芥見東民生児童委員協議会長・蓑島 信子さん
岐阜市消費生活センターから次の報告がありました。関係方面へは注意を促しましたが、皆さんもご留意ください。

市内で11月初め、民生委員を名乗る女性と制服姿の男性が一人暮らしの男性宅を訪ね、保険証と年金手帳を見せるよう求めた。「よそに預けてある」と答えると、「もう一度来るから取り寄せておいて」と言い帰った。

男性が保険証などを預けた人に電話し、「持ってきて欲しい」と伝えたところ、その人が不審に思って警察に連絡した。結局二人の再訪問はなく、被害もなかった。

民生委員が保険証や年金手帳の提示を求めることはありません。不審な訪問がありましたら地区担当の民生委員に確認するか、交番へ連絡してください。

里山まつり 歌って、歩いて、食べて元氣に!



300人参加
11月26日

撮影・紅葉が丘、Kさん

カーナビをねらった車上荒らしが地域内で頻発。据え置き型だけでなく純正品も盗られています。また、桜台では夕刻時に痴漢が出ました。

スポーツの秋 魅せた、みんなの絆！！

コモンヒルズ北山支部・OJさん

10月9日、「絆」のテーマのもと市民運動会が開催され、我がコモンヒルズ北山は優勝を成し遂げました。

午前中の全ての競技で上位入賞を果たし、絶好調。



大声競争では一致団結し「うお～～っ！」。見事1位！豪華賞品をゲットすることができました。

午後からも勢いは止まらず、お父さん、

お母さん、中学生のみなで、玉入れと綱引きで圧勝。チビ子対抗リレーでは、惜しくも上位入賞を逃しましたが、みんな最後まで全力で走りました。

競技が全て終わるとみんな総出の後片付け。あっという間にきれいになりました。

今回、運動会の準備から、運営、後片付けに至るまで、全体を通してコモンヒルズ北山の「絆」の強さを改めて感じる1日でした。また来年も連続優勝を目指して頑張りましょう！



学歴社会 「最初学歴」をご存じですか？

—藍川東中学校 PTA 副会長・山根 真志子さん

「最初学歴」という言葉をご存じですか？いかに良い大学を出たかを重要視するのが「最終学歴社会」ですが、最近では子どもの頃いかに良く遊び(学び)、いかに良い思い出を仲間たちと作ったかなど、「最初学歴」が現代の厳しいストレス社会を渡っていく際に生きてくるそうです。

先日、藍川東中学校で文化交流会が開かれました。「WA になろう～伝えようクラスの絆～」をスローガンに毎日練習に取り組んできた合唱は、どのクラスも学年も本当に素晴らしく、中でも3年生の「ハレルヤ」の大合唱には鳥肌が立つほど・・・！感動と元気もらったひと時でした♪♪♪

藍川東中学校の伝統である四本柱「挨拶・合唱・掃除・部活動」に全校で取り組む姿や、行事ごとに仲間との絆を深めていく様子を見守りながら、藍川東中での経験が子どもたちにとって、将来、自分を支えてくれる「学歴」になることを願う日々です。



自治会活動 積極的参加で心身リフレッシュ

—桐が丘支部長・羽田野 兼歳さん

自治会の仕事をさせていただくようになって、早いもので8ヶ月が経過しました。

防災訓練では、東日本大震災の影響もあり多数の参加を得て、避難訓練、初期消火・発電機操作・救護などを行い、地域の皆さんで声を掛け合い助けあう良い機会となりました。



夏祭りは、午前の準備中は雨が降っていましたが、始まる頃には雨も上がり、多くの参加者で各種イベント、盆踊りも盛りあがりました。

市民運動会は、選手の依頼や事前準備、当日の役割分担に、自治会長や班長および子ども会役



員の協力をいただきました。大声競争では3位となり、楽しい思い出となっています。

各種行事やイベントに積極的に参加することは、心身をリフレッシュさせ、近隣の皆さんがふれあえる機会も増え、よりよい地域づくりに貢献できることと思います。

ゴミ出し 後始末する人に感謝しましょう

—柏台支部・MMさん

ゴミ出しの後始末、皆さんのところはどのようにしていますか？当番制の町内もあるでしょうが、多くのところは、一番近くのご近所さんが後始末をしておられるのではないのでしょうか？

*後始末をなさる人のことを考えて「していただきありがとうございます」と伝えているのでしょうか。

*誰かにしてもらえばかりでなく、ちょっと自分で進んでやってみると、自分自身の心が気持ち良くなるのではないのでしょうか。

「ありがとうございます」の一言で、ご近所どうしのコミュニケーションを深めましょう。

